

市内各地で地区体育祭
～9月25日、10月2日、9日～

9月25日に北有馬地区で、10月2日に加津佐、口之津、西有家地区で、9日には南有馬地区で、それぞれ地区体育祭が行われました。体育祭では大縄跳びやリレーなどの定番の競技に加え、それぞれ独自の競技が行われました。どの大会も、笑いと歓声に包まれた一日となりました。



蔵に響く、クラシック
～ありえ蔵めぐり10月15日・16日～

10月15日、16日の両日、ありえ蔵めぐりが行われました。年に3回行われるこのイベントには、主会場となる5つの蔵のほか、市内の商工業者が出店。市の特産品がお値打ち価格で購入できるとあって、多くの来場者が訪れました。



今回は、ながさき音楽祭の一環として「ありえ蔵めぐり音楽祭」も同時開催されました。メイン会場となる吉田屋の酒蔵では、土曜日のたそがれどきに開演。来場者は蔵に響く独特の音色を、日本酒のグラスを傾けながら楽しみました。



五穀豊穡を祈って
～北有馬浮立10月7日・8日～

10月7日と8日の両日、北有馬春日神社で北有馬浮立が行われました。今年は谷川名が奉納。えほし姿に身を包んだ14人の児童が、五穀豊穡を願い、華麗なばちさばきを披露しました。その後は北有馬庁舎などを経て、目的地となる轟川のお旅所を目指しました。



NTM社でパソコン研修
～「親子で楽しむパソコン教室」～

日本トータルテレマーケティング株式会社南島原センター（市役所深江支所2階）の研修室で、「親子で楽しむパソコン教室」が行われました。教室には7組14人が参加。ぬり絵やゲームなどを通して、パソコンの使い方を楽しく勉強しました。「子どもの方が上達が早いみたい」と歓声があがる場面も。親子の楽しい時間となったようです。



東北の大地復興への祈りを込めて
～アテルイ公演 10月16日～

10月16日、ありえコレシヨホールでミュージカル「アテルイ〜北の耀星〜」の公演が行われました。これは、南島原市芸術・文化振興事業の一環として行われたもので、大和朝廷から東北の地を追われるアテルイら蝦夷（少数民族）らの戦いと友情の物語です。アテルイの妻が幼子の手を引いて現れるラストシーンでは、多くの観客が感動の涙を流しました。なお、劇団わらび座から東北へ、収益の一部が寄附される予定です。



息の長い支援を続けていきます
～宮城県南三陸町へ職員を長期派遣～

南三陸町へ現地の復興支援のため長期派遣（6月～9月）をしていた小谷和也主査が職務を終え、帰還しました。これは、市が独自で行っている東北支援策の一つ。10月1日からは石川伸吾副参事を3月まで派遣しています。市では引き続き、息の長い支援を続ける予定です。



派遣を終え、辞令を受け取る小谷主査
災害派遣に向け、意欲を語る石川副参事

修学旅行で心の交流
～修学旅行の中学生が民泊9月14日から16日～

9月14日から16日まで、南島原市で初めてとなる、修学旅行生の農林漁業体験民泊が行われました。参加したのは、広島県大竹中学校の生徒83人。市内20軒の農林漁業者宅に分宿し、各家庭で農作業などの体験や、家庭料理のみなしを受けました。最終日、受け入れ家庭との別れを惜しみ、涙ぐむ生徒たちの姿が印象的でした。これからも多くの生徒らが南島原市に民泊で訪れる予定です。

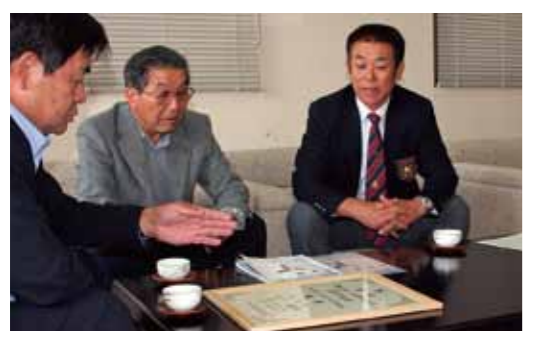


地方教育行政功労表彰
～前南島原市教育長 菅 弘賢さん～



文部科学省が行う地方教育行政功労者表彰を前教育長の菅弘賢さんが受賞しました。これは、功績顕著な教育長らを文部大臣が表彰するもので、同氏の提唱、実践した「あこうプラン」による学校教育の活性化への取り組みが評価されたものです。本年度、長崎県からは2人が受賞。南島原市からは初めての受賞となります。おめでとうございます。

日本スポーツマスターズで優勝
～宮川 誠悟さん（南有馬町）※写真右～



8月27日から9月20日まで、石川県で行われた日本スポーツマスターズ2011で、宮川誠悟さんが空手の男子組手5部で優勝しました。おめでとうございます。

100歳おめでとうございます
～いつまでもお元気で～



荒木スミラさん（口之津町）
明治44年9月28日生まれ